



楷友会報

発行
東京都立
久留米西高等学校
同窓会
0424(74)2661-3

会 報 告 知

会長 小田切 幸久

会員名簿の配布後、同名簿を不正入手、転用したと思われる、同窓会または同会長を名乗ったり、紹介と称して、各員への電話、ダイレクトメールによる、物品売買等各種勧誘、新聞・雑誌広告の募集が行なわれているようです。同類の行為は、当楷友会の活動とは一切関係がございません。

また、会員名簿の不正入手、転用を謀ろうとする団体等の動きもみられます。

楷友会に於て、特定の幹事・役員へ向けての連絡以外では、電話を使用することはありません。

さらに、当会の公式な通知等には、本会印影を押すことにより、正しく判断していただけるように致します。

尚、誠に勝手ながら、会員名簿に



関する、各種のお問い合わせ、要請等につきましては、必ず、はがき、書簡による書面を以って、お寄せ下さいますよう、お願い申し上げます。場合により、ご本人であることを折り返し、確認させていただくことがございます。予めご了承下さい。

創立二十周年

記念式典に期待する

校長 原 口 幸 男

本年の十一月六日(土)に同窓生諸君の母校、わが久留米西高校は、創立二十周年の記念式典を挙げる。

昭和四十九年四月に第一回生を迎えて入学式を挙げて以来、本年をもつて二十周年を迎えられることとなったのは、これもひとえに同窓生諸君をはじめ皆様方の温かいご支援の賜物と改めて心から感謝申し上げます。

この間、本校は、本年三月の第十七回卒業生にいたるまで、じつに五千九百七十七名の卒業生を世に送り出した。諸君の同窓はすでにほぼ六千名に達したのである。

まことに二十年の歲月の流れは速いものがある、この間の無数のできごとが、時という大河のうねりのなかに呑みこまれたかのようである。

さて、本校は、これまでにお寄せいただいたご厚情に感謝申し上げるとともに、今後の一層の発展を祈念して創立二十周年の記念式典と祝賀会を挙げるが、とくに記念行事としては、

- 1 卒業生によるピアノ演奏
10期生 井口 孝子さん
- 2 卒業生による日本舞踊
16期生 阿部 仁美さん
- 3 プラスバンド部の演奏
本校プラスバンド部、を予定している。

この内容を見て頂いてもお解りの通り、この式典の開催にあたり、同窓会および同窓生各位の一方ならぬお世話になっているのである。

同窓会長の小田切幸久君には、記念式典の中で、同窓生諸君を代表して「同窓会長挨拶」をお願いすることになっている。

このように、物心両面からご支援を賜わっている次第であり、この紙面を借りて、改めて感謝申し上げます。

最後に、同窓生諸君のますますのご健勝、ご奮闘をお祈り申し上げてこのご挨拶の締め括りしたいと思います。

部活動成績

○器械体操部(男子)

●都総体兼全国関東高校体操選手権大会予選参加

○女子硬式テニス部

●東京都高校テニス選手権大会

(トーナメント)

個人戦(シングルス)

石井 四回戦負

清水 一回戦負

奥村 一回戦負

個人戦(ダブルス)

石井・奥村組 二回戦負

女子バスケットボール部

春季大会

三回戦までシード

四回戦 久西68—45宝仙

五回戦 久西53—46昭和

六回戦 久西37—30日体桜華

七回戦 久西40—55大妻多摩

○インターハイ都大会支部予選

(団体の部)

一回戦 久西3—2保谷

二回戦 久西5—0久我山

(個人の部)

蓮見年男 三回戦負

吉田承貴 一回戦負

吉田寿博 三回戦負

渡部大樹 二回戦負

女子バレー部

春季リーグ戦兼春季大会予選

(4/25、29)

一回戦 久西0—2清瀬

二回戦 久西2—0松原

三回戦 久西2—0京華商業

四回戦 久西2—0東村山

五回戦 久西2—0拝島

(4勝1敗 第2位↓1部)

春季リーグ1部大会兼

関東大会予選(5/9)

一回戦 久西2—1小石川

二回戦 久西0—2調布北

インターハイ予選

一回戦 久西2—0鷗友

二回戦 久西0—2二商

男子バレー部

冬季都立高校戦予選(2/14)

一回戦 久西2—0稲城

二回戦 久西2—0砂川

三回戦 久西1—2武蔵

四回戦 久西2—0武蔵村山

決勝トーナメント

決勝トーナメント



○関東大会予選(4/25)

久西2—0光ヶ丘

久西2—1清瀬東

久西0—2大東文化大学第一

全国高等学校総合体育大会

東京都予選(6/13)

久西0—2東大和南

ブラスバンド

東京都文化連盟音楽部門

地区大会出場(4、11/8)

於 国立音楽大学大ホール

東京都文化連盟音楽部門

中央大会出場(5、1/15)

於 東京文化会館大ホール

第3回定期演奏会(5、4/1)

於 東久留米市公民館大ホール

○ハンドボール部(男子の部)

●春季大会兼関東大会予選

一回戦 久西13—15東海大菅生

インターハイ予選

一回戦 久西17—4保谷

二回戦 久西17—10東大和

三回戦 久西26—15清瀬

四回戦 久西24—12本所

五回戦 久西11—13東京

ハンドボール部(女子の部)

●春季大会兼関東大会予選

三回戦までシード

四回戦 久西11—13神代

三回戦までシード

四回戦 久西13—5日野台

五回戦 久西14—9富士

六回戦 久西11—23俊成

○ソフトボール部

●春季大会(4/18)

一回戦 久西3—18拝島

インターハイ予選(5/16)

一回戦 久西0—10日野

○柔道部

●関東大会予選会

(個人の部)

蓮見年男 一回戦負

○陸上競技部

●東京都高等学校陸上競技対抗選手大会出場(4/25、29)

手大会出場(4/25、29)

一回戦 久西0—2府中

二回戦 久西0—2調布北

三回戦 久西0—2調布北

四回戦 久西0—2調布北

八月以降

○女子バスケットボール部

夏季大会—二部—

久留米西73—38江戸川

久留米西45—53嘉悦女子

○男子バレーボール部

都立高校大会

狛江 2—0久留米西

久留米西2—0南野

久留米西2—1武蔵

東大和2—0久留米西

○女子バレーボール部

夏季大会

久留米西2—1目黒星美

第五商業0—2久留米西

○柔道部

学年別大会支部予選会(一年の部)

久留米西3—1東村山

久留米西3—2日大二高

中大附属4—1久留米西

※ベスト8 都大会出場

○サッカー部

高校選手権大会地区予選

一回戦シード

久留米西3—0小平西

錦城2—0久留米西(準決勝)

○ハンドボール部

都立高校大会

男子

久留米西22—3昭和

府中西9—8久留米西

女子

二回戦までシード

久留米西13—5蒲田

久留米西8—7保谷

久留米西8—8小岩(準決勝)

3PL1

江東商16—6久留米西(決勝)

○ソフトボール部

公立高校選手権大会

久留米西14—6大泉北

久留米西19—12町田A

八王子高陵15—3久留米西

○水泳部

●西東京水泳競技大会

●(8/21・22)

額 美穂100m背泳ぎ4位

日野 貴夫100mバタフライ11位

法師人元好100m自由形18位

藤森 妙子100mバタフライ2位

女子総合 6位

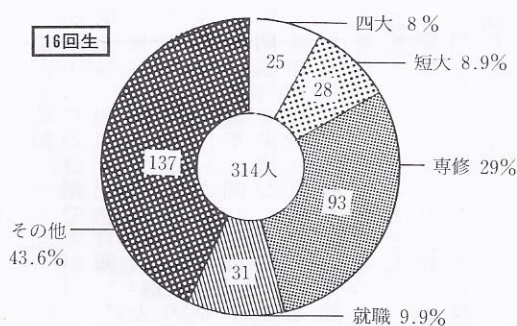
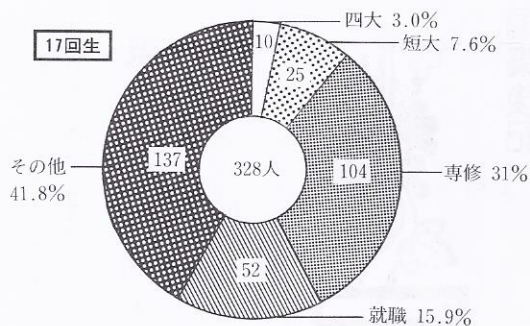
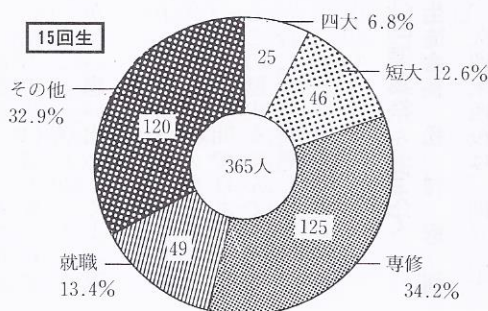
男子総合 10位

総 合 8位

●三多摩水泳競技大会(8/31)

額 美穂200m背泳ぎ7位

藤森 妙子100mバタフライ7位

過去三年間の
進路結果

現況報告

93年度

◎転・退任された先生

清水 篤(世界史) 園芸高校
菅根 衛(数学) 新宿高校(定)
中谷 中(数学) 退職、杉並

乙幡博之(英語) 工業高校(嘱託)
高校 小金井工業

高瀬貴美子(英語) 南高校

星野 勲(事務長) 足立新田高校

◎着任された先生

田中敏生(世界史) 明正高校(定)

結城健三(世界史) 井草高校

野田友也(数学) 蒲田高校

宮本達司(数学) 工芸高校

創立20周年にあたり

十六期 熊谷 幸一

久留米西高校が創立されてから、20周年を迎えることになりました。

この間、昭和49年4月第1回生を迎えて入学式を挙行、以来、本年3月の第17回卒業生にいたるまで、多くの卒業生を社会に送り出してきました。卒業生は、それぞれの分野で立派に活躍しています。

11月には、創立20周年記念式典祝賀行事が行われます。同窓会の皆様も是非お越し下さい。旧交を暖めようではありませんか。

20周年記念会報作成にあたって

十六期 高橋 功爾

久留米西高校は、今年の20周年を迎える。それに伴い、学校では記念行事や記念誌の発行が計画されている。檀友会としても、20周年記念の会報発行など、記念行事への参加が考えられています。私は十六期生ということで、檀友会幹事の中でも若い年代ですが、20周年記念の会報作成という重要な仕事をさせていただき、大変うれしく思っています。

卒業生として20周年を迎えるわけですが、卒業と同時に学校と関わりがなくなる方々もいるなか、この様な重要な仕事で、20周年記念行事に参加できるということに大変感謝しております。

私の様な、若輩者のまとめた会報に最後まで目を通していただけたらなと思っております。

二十周年に寄せて

十二期 今井 恭子

先日、在学中に所属していた女子バレー部の同窓会があり、久し

ぶりに久留米西高校を訪れました。卒業して5年の間に、校舎や体育館もきれいになり学校周辺の環境も随分変わっていて驚きました。が、クラブ活動をしている生徒達の姿や先生方の声は昔と変わらず、楽しかったこと・苦しかったことがなつかしい思い出としてよみ返りました。

これから三十年・四十年と続いてゆく久留米西高校の歴史の中では、たったの三年間ではありましたが私もこの歴史を刻んできたんだ……と今になり実感します。これからこの三年間を誇りに頑張りたいと思います。

第十九回樹葉祭を迎えて

生徒会長 松村 憲利

今年、久留米西校は、創立二十周年を迎えることになりました。十一月には記念式典も行なわれることになっています。

統一テーマの「新紀元」を掲げ、第十九回樹葉祭を九月二十二日水曜日から行います。

統一テーマ「新紀元」には、「型」にはまらず、新しい事にチャレンジして、変化させてゆく」と言った意味が込められています。

今年も、テーマに興味されている通り、今までとは違う試みをし

ています。今までの文化祭とは一味違う文化祭になるでしょう。

○日時 九月二十二日(水)

十時～一六時
二十三日(木)

九時～

十五時三十分



編集後記

檀友会報第三号を発行してから約一年ぶりの会報ですが、ここに第4号「20周年記念会報」を編集し皆様のお手元へお届けいたしますので、創立20周年にあたり母校を想い出していただければ幸いです。今回の編集に関しては、小人数、短期制作を余儀なくされ、ご無理とは知りながら原稿を受けて下さった方々、ご指導を頂いた筒井先生をはじめ、檀友会役員の方々にお礼を申し上げますとともに、私共の編集いたしました会報に最後まで目を通して頂いたことに深く感謝いたします。